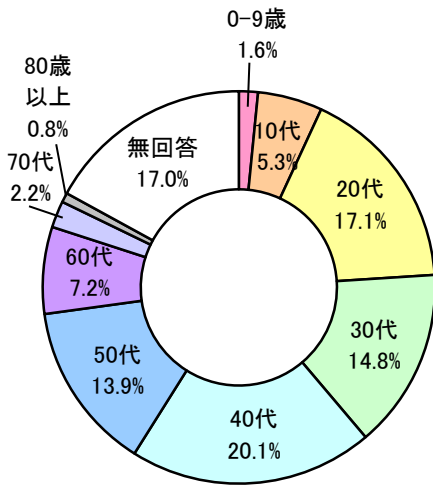


「アートオブブルガリ 130年にわたるイタリアの美の至宝」 アンケート集計結果

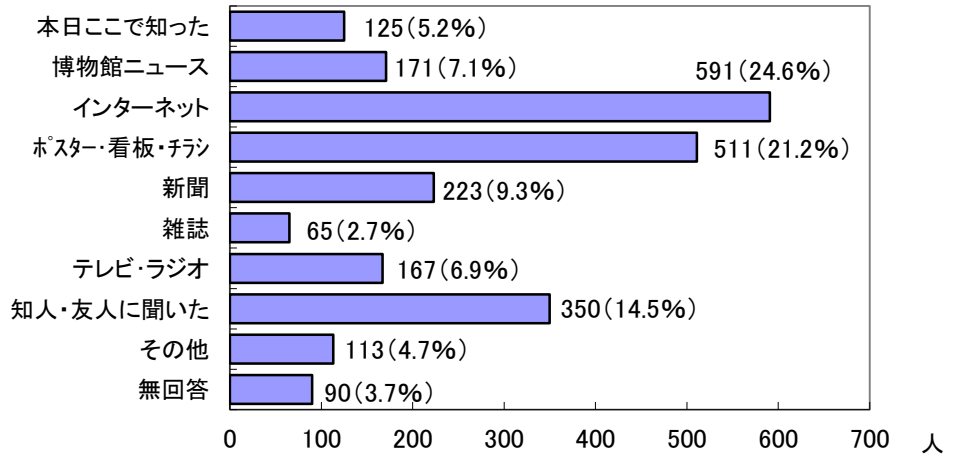
開催期間：平成27年9月8日（火）～ 11月29日（日）（72日間）

回答者数：1,914人（総入館者数：142,000人 アンケート回収率：1.35%）

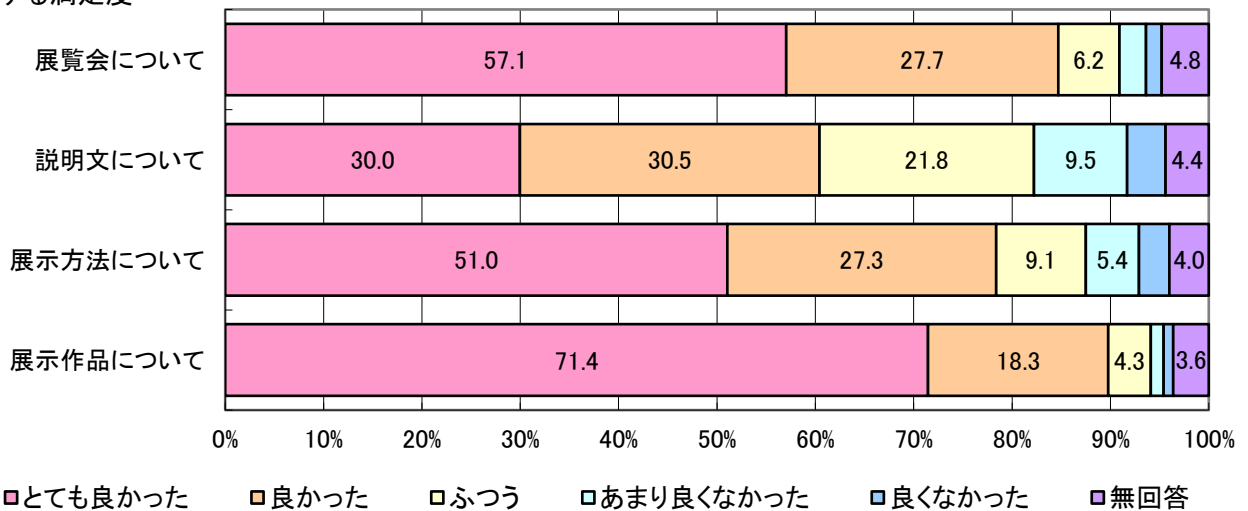
①アンケート回答年齢層



②認知経路(複数回答)



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・洗練された美しいジュエリーの輝きを存分に堪能できた。
- ・プロジェクション・マッピングを多用した展示演出が斬新でよかった。
- ・ソートワールのサファイアの色、存在感が素晴らしかった。
- ・エリザベス・テイラーが豪華で素晴らしい。ブルガリが使用された映画やリズが実際に着用した衣裳も見られてよかった。
- ・会場となった表慶館がブルガリの世界観に非常にマッチしていた。

注：上記数字は以下の通り

	あまり良くなかった	良くなかった
展覧会	2.7	1.6
説明文	9.5	3.9
展示方法	5.4	3.1
展示作品	1.3	1.0

(%)

130年を越える歴史を持ち、イタリアが世界に誇るハイジュエリーブランド、ブルガリ。1世紀以上にわたり、イタリア派ジュエリーデザインを代表する美意識の高い作品の数々は、時代を彩る名女優たちからアンディ・ウォーホルまで多くの著名人を魅了し、他の追随を許さず比類なきスタイルを確立しました。今回はブルガリ・ローマ本社の協力のもと、壮大なコレクションの中から『エリザベス・テイラーコレクション』、誕生40周年を迎える『「ブルガリ・ブルガリ」ウォッチ ヘリテージコレクション』、または日本文化からインスパイアされた作品など、ブルガリの創業から今日に至るまでの最も重要な作品約250ピースが展示されました。日本開催のなかでは過去最大規模の回顧展となった本展には、14万人を超える方々にご来館いただきました。

アンケートの結果、展覧会に対して85%の方から「とても良かった」「良かった」との好意的な意見をいただくことが出来ました。一方で、「図録完売が残念だった。再販してほしい」「会場内が暗く、足元が見えなくて危なかった」などのご意見も寄せられました。今後も、来館者からお寄せいただきましたご意見・ご感想を参考に、観覧環境のより一層の充実に努めて参ります。